

I . 調査の概要

1 調査目的

この調査は、区政の課題について、区民の意識や意向を統計的にとらえ、今後の区政運営の基礎資料とするものである。

2 調査テーマ・内容

(1) 区の施策および評価について

- ・居住性の評価や定住意向
- ・区への愛着、誇り
- ・施策の満足度と必要性
- ・施策への要望
- ・区政情報の入手
- ・ねりま区報
- ・ねりまほっとライン
- ・区ホームページ
- ・練馬区公式SNSアカウント
- ・わたしの便利帳
- ・区による情報発信

(2) 新型コロナウイルス感染症について

- ・新型コロナウイルス感染症情報の入手経路
- ・新型コロナウイルス感染症に対する不安
- ・新型コロナウイルスワクチンの接種状況・今後の意向
- ・新型コロナウイルス感染症に関連して区に望む取り組み

(3) 電子申請を活用した区民サービスの向上について

- ・電子申請の利用意向・利用状況
- ・デジタル化への取り組みで力を入れてほしい分野

(4) 省エネルギーに関する意識や取り組みについて

- ・省エネルギーへの取り組み状況
- ・自宅での再生可能エネルギー、省エネルギー設備の導入状況
- ・脱炭素社会の実現に向けて導入したい設備
- ・脱炭素社会の実現に向けて区が力を入れるべき取り組み

3 調査設計

- (1) 調査地域 …………… 練馬区内全域
- (2) 調査対象 …………… 練馬区在住の満18歳以上の男女個人（外国人住民を含む）
- (3) 標本数 …………… 3,000サンプル
- (4) 対象者抽出方法 … 層化二段無作為抽出法
郵便番号に基づき、練馬区内を「5 地区区分（5 ページ）」に示すように4地区に層化し、地区の人口比に応じて地点数を比例配分した
- (5) 調査方法 …………… 郵送法（郵送配布・郵送回収）または
インターネット上の回答フォームでの回答
- (6) 調査期間 …………… 令和4年8月22日（月）～9月12日（月）
- (7) 調査機関 …………… 株式会社名豊
- (8) 特記事項 …………… 令和4年度調査から調査対象を「満20歳以上」から「満18歳以上」に変更した。また、調査方法に「インターネット上の回答フォームでの回答」を追加した。

4 回収状況

	成人人口※	標本数	有効回収数	有効回収率
全 体	635,466	3,000	1,115	37.2%

※令和4年8月1日現在

<参考> 令和3年度回収状況

	成人人口※	標本数	有効回収数	有効回収率
全 体	622,272	3,000	1,188	39.6%

※令和3年8月1日現在

5 地区区分

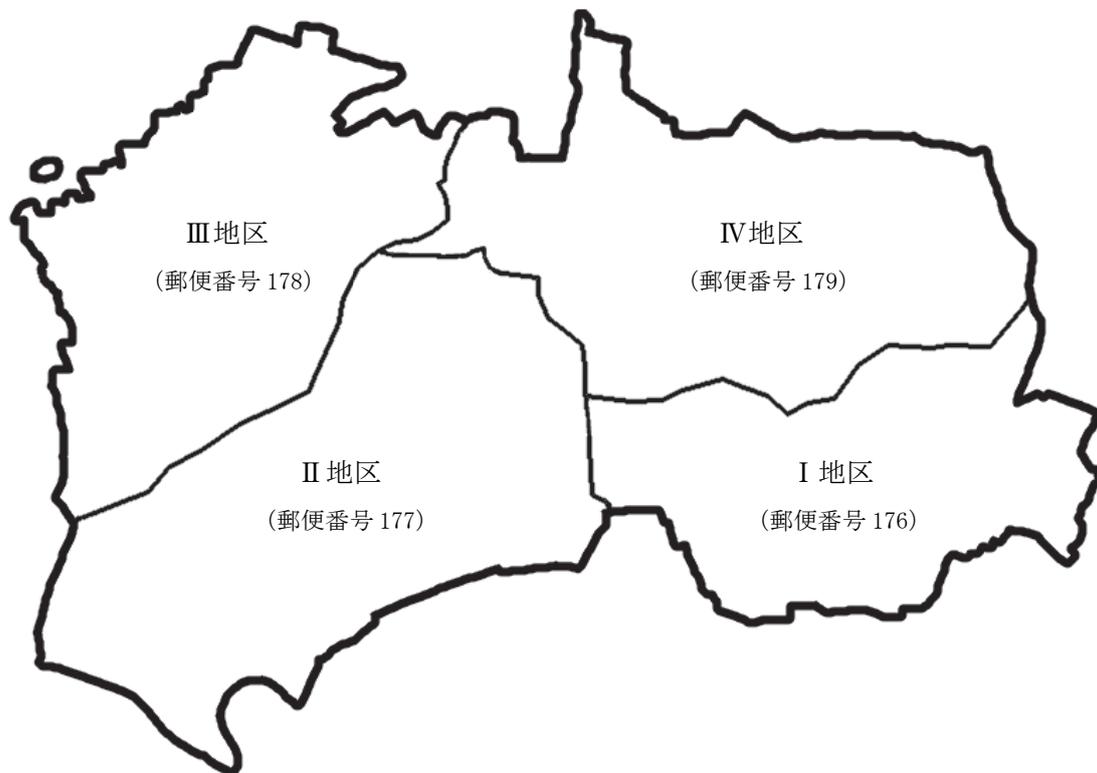


表1 地区区分一覧

区 分	町 名
I 地区 (〒176)	練馬、桜台、羽沢、小竹町、旭丘、栄町、豊玉上、豊玉北、豊玉中、豊玉南、貫井、向山、中村北、中村、中村南
II 地区 (〒177)	三原台、谷原、高野台、富士見台、南田中、石神井町、下石神井、上石神井南町、上石神井、石神井台、関町北、関町東、関町南、立野町
III 地区 (〒178)	大泉学園町、大泉町、東大泉、南大泉、西大泉、西大泉町
IV 地区 (〒179)	旭町、光が丘、田柄、春日町、高松、土支田、北町、錦、平和台、氷川台、早宮

6 地区区分別回収状況

	18歳以上人口	標本数	有効回収数	有効回収率
区全体	635,466	3,000	1,115	37.2%
I地区(〒176)	156,009	733	245	33.4%
II地区(〒177)	121,131	857	320	37.3%
III地区(〒178)	181,283	574	205	35.7%
IV地区(〒179)	177,043	836	301	36.0%
(地区無回答)	-	-	44	-

7 集計・分析にあたって

- (1) 図表中の「n」とは、その質問への回答者総数のことである。
- (2) 回答は、回答者総数を100%として算出し、小数点第2位を四捨五入している。
このため、回答率の合計が100%にならない場合がある。
- (3) 複数回答の質問では、回答率の合計が100%を超える場合がある。
- (4) フェイスシートとして、次の13項目をとりあげた。巻末集計表には、このうち9項目とのクロス集計結果を掲載してある。

①地区別	②性別	③年齢別	④性・年齢別
⑤職業別	⑥配偶者の有無別	⑦子どもの状況別	⑧居住年数別
⑨住居形態別	⑩住居所有形態別	⑪家族人数別	⑫家族構成別
⑬通勤・通学場所別			
- (5) 図表中、スペースの都合上、回答選択肢を短縮している場合がある。
- (6) フェイスシートの項目別や質問項目別に分析する場合、分析の都合に応じて、複数のカテゴリー（回答選択肢）を1つにまとめたり、あるカテゴリーを削除するなどの加工をしている場合がある。1つにまとめた場合に、それぞれの比率の合計と合わせた比率が異なる場合があるが、これは四捨五入による差異である。
- (7) 各設問の説明では、基数（n）が30に満たない項目は除いて比較している。
- (8) 巻末集計表では、属性部分から無回答を除いているため、該当者の合計が総数とならない場合がある。
- (9) 統計数値を考察するにあたり、割合の表現を以下の表記としている。

例	表記	例	表記
20.0～20.4%	2割	26.5～28.9%	3割近く
20.5～20.9%	約2割	29.0～29.4%	約3割
21.0～23.9%	2割を超える	29.5～29.9%	3割
24.0～26.4%	2割半ば		

8 標本誤差について

標本誤差とは、今回のように全体（母集団）の中から一部を抽出して行う標本調査では、全体を対象に行った調査と比べ、調査結果に差が生じることがあるが、その誤差のことをいう。この誤差は、標本の抽出方法や標本数によって異なるが、誤差を数学的に計算することが可能である。

今回の調査の回答結果から、母集団（練馬区在住の満18歳以上の男女）全体の比率を推定するため、層化二段無作為抽出法の場合の標本誤差の〈算出式〉と〈早見表〉を示した。

標本誤差および〈標本誤差早見表〉は、以下のよう使用する。

例えば、問1の「あなたは、練馬区の住みごちをどう思いますか」という質問に対して、「住みよい」と答えた人は1,115人のうち42.6%であった。回答者数が1,115人、回答率が40%前後のときの標本誤差は、〈標本誤差早見表〉では±4.15%であるから、「住みよい」と考えている人は、練馬区在住の満18歳以上の男女全体（母集団）の38.45%から46.75%の間にあると推定できる。ただし信頼度は95%であるので、この推定は95%の確率で正しいといえることになる。

〈標本誤差算出式〉（信頼度：95%）

$$b = 2 \sqrt{2 \times \frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(1-P)}{n}}$$

b = 標本誤差	N = 母 集 団 (練馬区全体)
n = 回答者数	P = 回答の比率 (0 ≤ P ≤ 1)

〈標本誤差早見表〉（信頼度：95%）

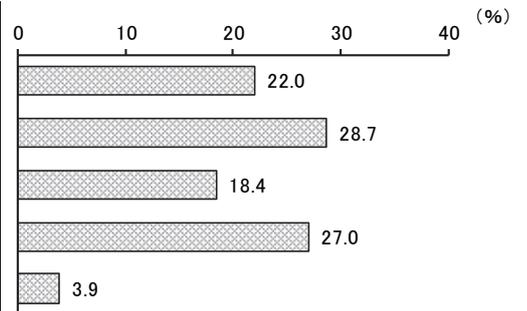
回答比率(P) 回答者数(n)	10%または 90%前後	20%または 80%前後	30%または 70%前後	40%または 60%前後	50%前後
1,115	± 2.54	± 3.39	± 3.88	± 4.15	± 4.24
1,000	± 2.68	± 3.58	± 4.10	± 4.38	± 4.47
900	± 2.83	± 3.77	± 4.32	± 4.62	± 4.71
600	± 3.46	± 4.62	± 5.29	± 5.66	± 5.77
300	± 4.90	± 6.53	± 7.48	± 8.00	± 8.16
100	± 8.49	± 11.31	± 12.96	± 13.86	± 14.14

(注) Nはnより非常に大きいため、 $\frac{N-n}{N-1} \div 1$ とみなせるので、 $\frac{N-n}{N-1} = 1$ として計算した。

9 回答者の属性

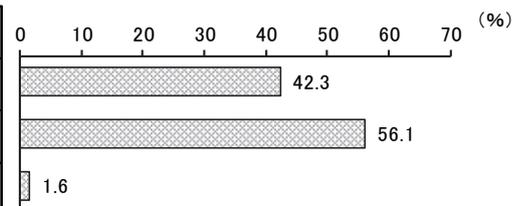
[地 区]

	基数	構成比
I地区(〒176)	245	22.0%
II地区(〒177)	320	28.7
III地区(〒178)	205	18.4
IV地区(〒179)	301	27.0
無回答	44	3.9
合 計	1,115	100.0



[性 別]

	基数	構成比
男性	472	42.3%
女性	625	56.1
無回答	18	1.6
合 計	1,115	100.0



[年 齢]

	基数	構成比
18～29歳	119	10.7%
30～39歳	128	11.5
40～49歳	163	14.6
50～59歳	194	17.4
60～69歳	169	15.2
70歳以上	322	28.9
無回答	20	1.8
合 計	1,115	100.0

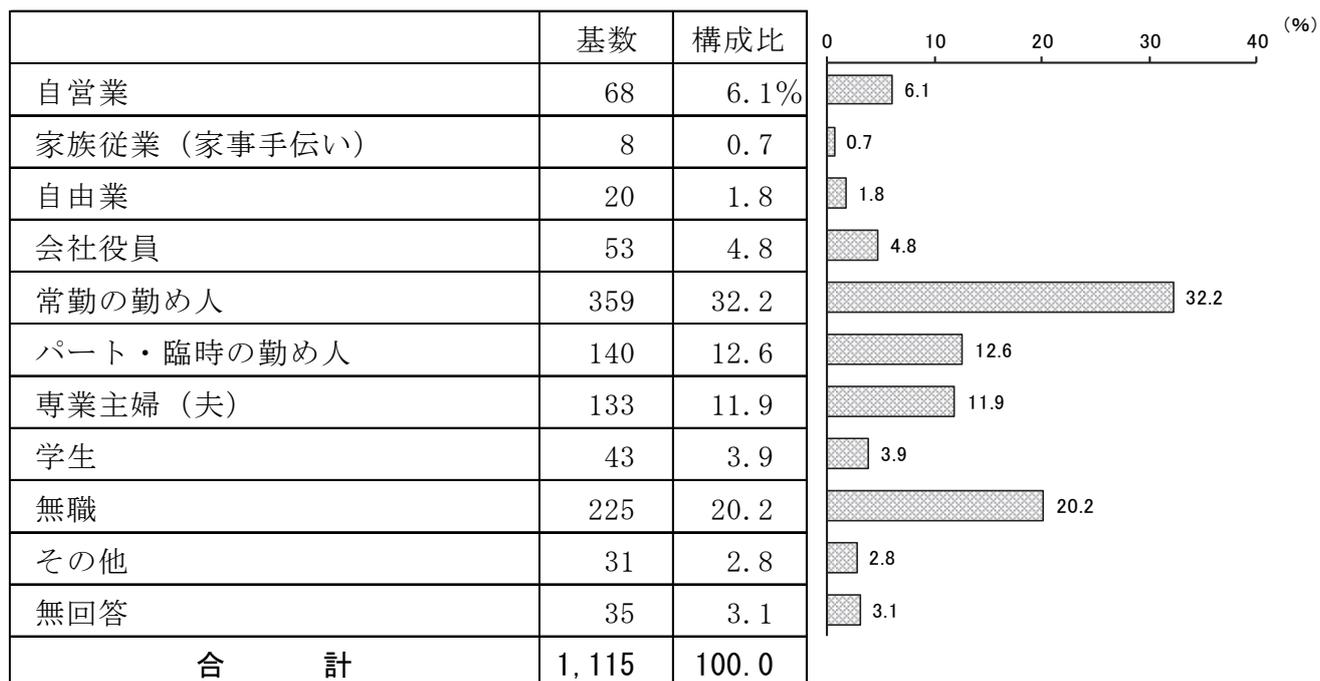
《地区別》

	n	男性 (計)								女性 (計)								(性別無回答)
		18 ～ 29 歳	30 ～ 39 歳	40 ～ 49 歳	50 ～ 59 歳	60 ～ 69 歳	70 歳 以上	(年 齡 無 回 答)	18 ～ 29 歳	30 ～ 39 歳	40 ～ 49 歳	50 ～ 59 歳	60 ～ 69 歳	70 歳 以上	(年 齡 無 回 答)			
全 体	1,115	42.3	4.5	5.1	5.8	7.8	6.7	12.0	0.4	56.1	6.0	6.3	8.8	9.6	8.4	16.8	0.2	1.6
I 地区(〒176)	245	40.0	5.3	7.8	6.1	4.5	6.5	9.8	-	60.0	7.3	6.9	9.4	9.8	6.1	20.4	-	-
II 地区(〒177)	320	37.5	3.4	3.8	5.6	6.9	7.5	10.0	0.3	60.6	7.5	5.9	10.3	8.8	9.1	19.1	-	1.9
III 地区(〒178)	205	45.4	3.4	2.9	8.8	8.3	5.4	16.6	-	53.2	5.4	4.9	6.8	8.8	9.3	18.0	-	1.5
IV 地区(〒179)	301	47.5	6.0	6.0	4.7	11.3	6.3	13.3	-	51.2	4.7	7.3	8.3	11.0	9.0	10.6	0.3	1.3
(地区無回答)	44	40.9	2.3	4.5	-	6.8	11.4	9.1	6.8	47.7	-	4.5	6.8	9.1	9.1	15.9	2.3	11.4

＜参考＞ 性・年齢別の母集団との比較

		計	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	(年齢無回答)
男性	母集団	47.9	8.3	7.8	8.8	8.8	5.9	8.2	-
	調査結果	42.3	4.5	5.1	5.8	7.8	6.7	12.0	0.4
女性	母集団	52.1	8.9	8.1	8.6	8.7	5.8	12.0	-
	調査結果	56.1	6.0	6.3	8.8	9.6	8.4	16.8	0.2
(性別無回答)		1.6	0.2	0.1	-	-	-	0.1	1.3

[職 業]



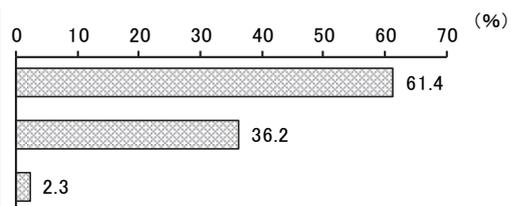
《地区別》

	n	自営業（計）			勤め人（計）				無職（計）					無回答	
		自営業	家族従業（家事手伝い）	自由業	会社役員	常勤の勤め人	パート・臨時の勤め人	専業主婦（夫）	学生	無職	その他				
全 体	1,115	8.6	6.1	0.7	1.8	49.6	4.8	32.2	12.6	38.8	11.9	3.9	20.2	2.8	-
I 地区(〒176)	245	11.4	8.2	1.2	2.0	51.8	4.9	35.1	11.8	35.6	12.7	3.7	17.6	1.6	-
II 地区(〒177)	320	6.3	4.4	0.3	1.6	50.3	5.3	31.6	13.4	40.7	12.5	4.4	21.6	2.2	-
III 地区(〒178)	205	6.4	5.4	-	1.0	42.9	3.9	27.8	11.2	46.3	15.6	2.9	23.4	4.4	-
IV 地区(〒179)	301	9.6	6.3	1.0	2.3	54.1	4.3	35.5	14.3	35.6	9.3	4.7	18.6	3.0	-
(地区無回答)	44	13.7	9.1	2.3	2.3	29.5	6.8	18.2	4.5	29.5	4.5	-	20.5	4.5	-

(注) 自営業（計）は、自営業、家族従業（家事手伝い）、自由業を合わせたもの
 勤め人（計）は、会社役員、常勤の勤め人、パート・臨時の勤め人を合わせたもの
 無 職（計）は、専業主婦（夫）、学生、無職、その他を合わせたもの

[配偶者の有無]

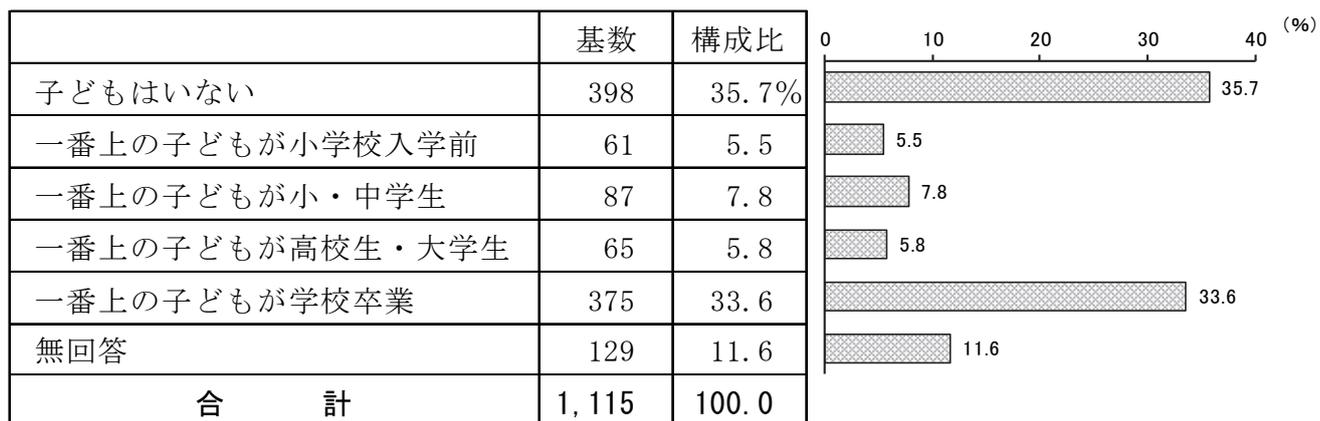
	基数	構成比
いる	685	61.4%
いない (死別含む)	404	36.2
無回答	26	2.3
合 計	1,115	100.0



<<地区別>>

	n	いる	(いない 死別 含む)	無 回 答
全 体	1,115	61.4	36.2	2.3
I 地区(〒176)	245	60.4	38.8	0.8
II 地区(〒177)	320	60.0	37.5	2.5
III 地区(〒178)	205	61.5	36.6	2.0
IV 地区(〒179)	301	65.4	33.9	0.7
(地区無回答)	44	50.0	27.3	22.7

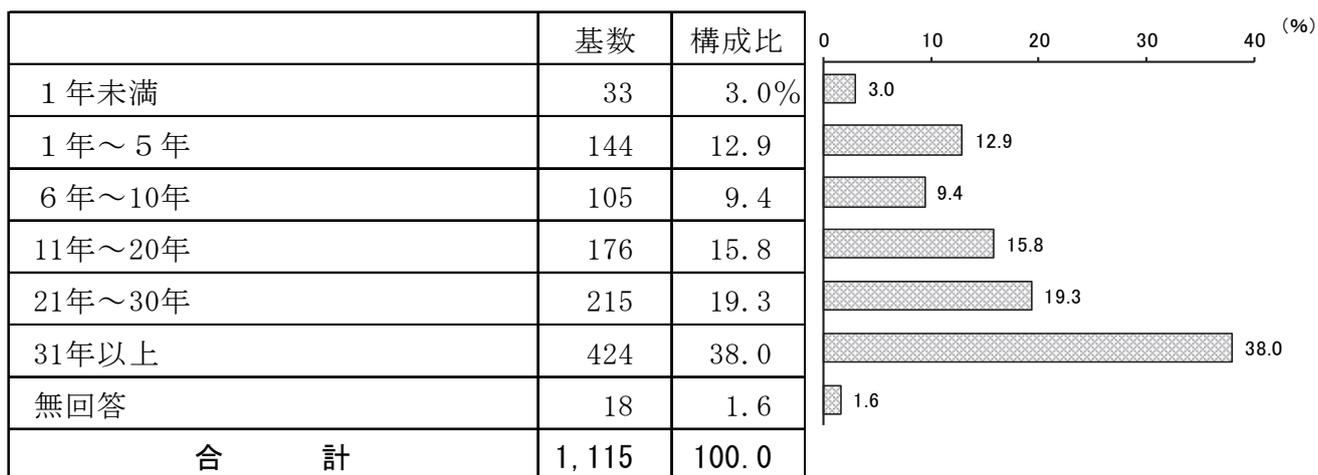
[子どもの状況]



《地区別》

	n	子どもはいない	小一 学 校 上 の 学 前 の 子 ど も が	小一 ・ 中 上 の 学 生 の 子 ど も が	高 一 校 生 上 の 大 学 生 の 子 ど も が	学 一 校 卒 業 上 の 子 ど も が	無 回 答
全体	1,115	35.7	5.5	7.8	5.8	33.6	11.6
I地区(〒176)	245	39.2	4.9	9.0	5.3	35.9	5.7
II地区(〒177)	320	37.8	5.9	8.1	6.6	31.3	10.3
III地区(〒178)	205	33.2	3.9	5.4	6.8	37.1	13.7
IV地区(〒179)	301	34.9	7.0	9.0	5.6	33.2	10.3
(地区無回答)	44	18.2	2.3	2.3	-	25.0	52.3

[居住年数]



《地区別》

	n	短期居住者（計）		中期居住者（計）		中長期居住者（計）		長期居住者（計）		無回答		
		1年未満	1年～5年	6年～10年	11～20年	21年～30年	31年以上					
全体	1,115	15.9	3.0	12.9	9.4	9.4	15.8	15.8	57.3	19.3	38.0	1.6
I地区(〒176)	245	19.2	2.9	16.3	15.1	15.1	13.1	13.1	52.6	15.5	37.1	-
II地区(〒177)	320	15.6	2.5	13.1	9.1	9.1	18.1	18.1	55.6	20.0	35.6	1.6
III地区(〒178)	205	12.2	2.9	9.3	6.3	6.3	15.1	15.1	63.9	21.5	42.4	2.4
IV地区(〒179)	301	16.6	4.0	12.6	7.6	7.6	17.3	17.3	58.1	20.6	37.5	0.3
(地区無回答)	44	11.4	-	11.4	6.8	6.8	6.8	6.8	59.1	15.9	43.2	15.9

(注) 短期居住者（計）は、1年未満、1年～5年を合わせたもの

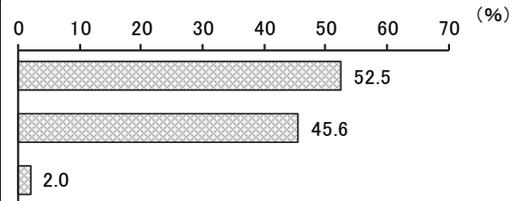
中期居住者（計）は、6年～10年

中長期居住者（計）は、11年～20年

長期居住者（計）は、21年～30年、31年以上を合わせたもの

[住居形態]

	基数	構成比
一戸建て	585	52.5%
集合住宅（アパート、マンション）	508	45.6
無回答	22	2.0
合 計	1,115	100.0



<<地区別>>

	n	一戸建て	マ（集 ンア合 シパ住 ョー宅 ン）、	無 回 答
全 体	1,115	52.5	45.6	2.0
I 地区 (〒176)	245	52.2	46.9	0.8
II 地区 (〒177)	320	51.6	46.9	1.6
III 地区 (〒178)	205	62.4	36.1	1.5
IV 地区 (〒179)	301	47.2	52.5	0.3
(地区無回答)	44	50.0	25.0	25.0

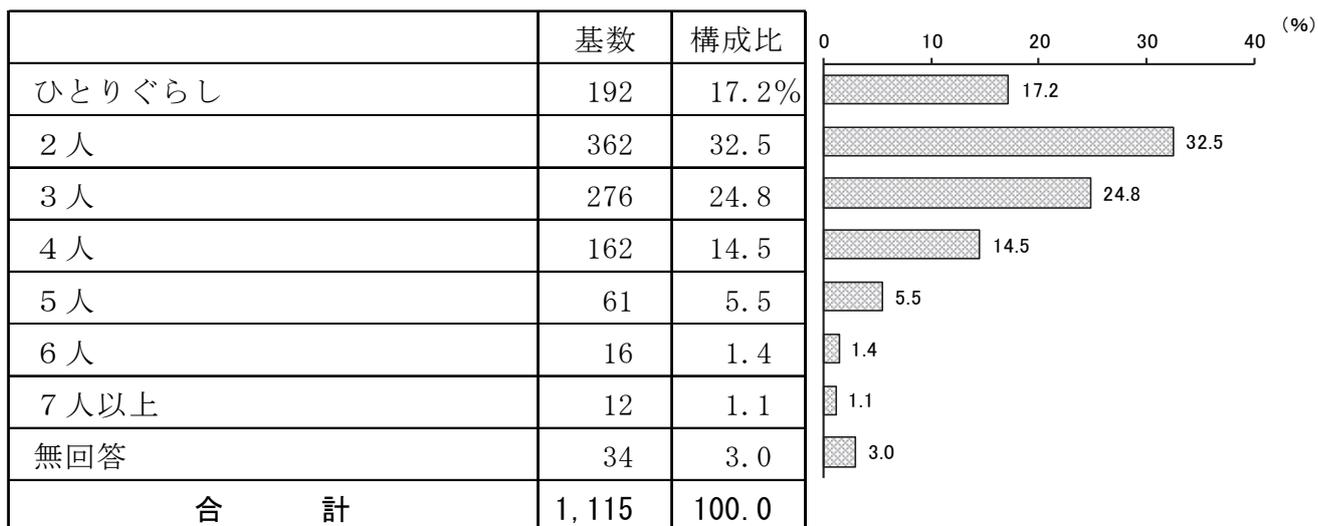
[住居所有形態]

	基数	構成比	
自己（家族）所有	729	65.4%	65.4
民間賃貸住宅	267	23.9	23.9
UR（旧公団）・公社・公営賃貸住宅	53	4.8	4.8
社宅	22	2.0	2.0
その他	13	1.2	1.2
無回答	31	2.8	2.8
合計	1,115	100.0	

<<地区別>>

	n	自己（家族）所有	民間賃貸住宅	公社・UR（旧公団）・公営賃貸住宅	社宅	その他	無回答
全体	1,115	65.4	23.9	4.8	2.0	1.2	2.8
I地区（〒176）	245	66.9	29.8	0.8	1.6	0.4	0.4
II地区（〒177）	320	70.0	20.9	2.5	1.9	1.9	2.8
III地区（〒178）	205	68.3	22.4	4.9	0.5	1.5	2.4
IV地区（〒179）	301	59.5	24.6	10.3	3.7	1.0	1.0
（地区無回答）	44	50.0	15.9	4.5	-	-	29.5

[家族人数]



<<地区別>>

	n	ひとりぐらし	2人	3人	4人	5人	6人	7人以上	無回答
全体	1,115	17.2	32.5	24.8	14.5	5.5	1.4	1.1	3.0
I地区(〒176)	245	21.2	27.8	26.5	16.7	4.1	1.6	1.2	0.8
II地区(〒177)	320	19.4	33.8	25.0	12.2	5.3	1.3	0.9	2.2
III地区(〒178)	205	14.1	34.1	22.9	18.0	4.9	1.5	2.0	2.4
IV地区(〒179)	301	14.3	35.2	25.2	14.6	7.6	1.7	-	1.3
(地区無回答)	44	13.6	22.7	18.2	2.3	2.3	-	4.5	36.4

[家族構成]

	基数	構成比	
ひとりぐらし	193	17.3%	17.3
夫婦のみ	286	25.7	25.7
親と未婚の子どもの二世代	403	36.1	36.1
親と子ども夫婦の二世代	68	6.1	6.1
親と子どもと孫の三世代	54	4.8	4.8
その他	61	5.5	5.5
無回答	50	4.5	4.5
合 計	1,115	100.0	

<<地区別>>

	n	ひとりぐらし	夫婦のみ	の親 二世 代 と 未 婚 の 子 ど も	二 親 と 子 ど も 夫 婦 の 二 世 代	三 親 と 子 ど も と 孫 の 三 世 代	そ の 他	無 回 答
全 体	1,115	17.3	25.7	36.1	6.1	4.8	5.5	4.5
I 地区(〒176)	245	22.0	22.9	35.9	7.3	5.7	4.5	1.6
II 地区(〒177)	320	18.8	25.6	34.1	6.6	4.4	7.5	3.1
III 地区(〒178)	205	15.1	25.9	42.0	1.5	5.9	5.9	3.9
IV 地区(〒179)	301	14.3	28.9	37.9	8.0	3.7	4.3	3.0
(地区無回答)	44	11.4	18.2	13.6	4.5	6.8	2.3	43.2

[通勤・通学場所]

	基数	構成比
通勤・通学はしていない	362	32.5%
練馬区内に通勤・通学している	161	14.4
練馬区外に通勤・通学している	480	43.0
無回答	112	10.0
合計	1,115	100.0

<<地区別>>

	n	通勤・通学はしていない	練馬区内に通勤・通学している	練馬区外に通勤・通学している	無回答
全体	1,115	32.5	14.4	43.0	10.0
I地区(〒176)	245	29.4	16.3	46.5	7.8
II地区(〒177)	320	35.0	12.2	43.1	9.7
III地区(〒178)	205	42.4	19.0	29.8	8.8
IV地区(〒179)	301	27.6	13.0	52.5	7.0
(地区無回答)	44	18.2	9.1	20.5	52.3